【2016 年 10 月 30 日】
朝の読み聞かせ報告



【絵本のタイトル】

〈1 年 1 組〉

・ゆきのともだち
・ノウサギの家にいるのはだれだ？

〈2年 1 組〉
・とんでもない
・やさいのおなか

〈5 年 1 組〉
・しんゆうだけどだいきらい
・はしれ、ゴールのむこうまで

【クラスの様子】

〈1 年 1 組〉

『ねがい』『かわること』『ともだち』という 3
つの言葉を見つける物語で、その中の『ともだちって？』という疑問をもちながら言葉探しへ、そして、新しい友だちができていく。

子供たちには
どの言葉が好きと聞くと、『ねがい』でした。
ともだちも大切と答えてくれた子もいて、ほんわかした気持ちの朝読でした。

〈2 年 1 組〉
やさいのおなかはいつも通り、クイズ形式でとっても盛り上がってくれました

〈5 年 1 組〉
少し道徳的な内容も含まれている絵本だったので、今回はあえて感想を聞く時間は設けずそのまま次の絵本を読みました。
以前、低学年でも読んだことのある絵本でしたが、5 年生でも同じ場面で同じようにリアクションしてくれて、学年が違っても同じところで楽しんでくれる子どもたちの姿に、なんだか可愛らしさを感じました♡

【2016 年 10 月 23 日】

朝の読み聞かせ報告

【絵本のタイトル】

〈3 年 1 組〉
・ゆきのともだち
・ノウサギの家にいるのはだれだ？

〈4 年 1 組〉
・宿題魔神
・ぼくのジィちゃん

〈5 年 1 組、5 年 2 組〉
・日本と世界の昔ばなし

【クラスの様子】

〈3 年 1 組〉
3 年生に前で読んでみたい人～とお声がけしてみたら、7～8 人手をあげてくれて、私が絵本をもち、1 人 1 ページずつ読んでもるいました。

声を大きく、ゆっくり読んでねと、声も小さい子もいてたけど、皆んな上手に読んでくれました

昔、高学年が低学年に紙芝居を読んでくれてたので、3 年生でもとても上手だったので頼もしく思いました。

〈4 年 1 組〉
初めに、朝からやることがたくさんあったり、絵本を聞く気分ではない子もいると思うので、無理に聞かなくても大丈夫です。ただ、絵本を聞いている人の邪魔にならないように、この時間を過ごしてくださいね、と伝えてから読み始めました。

高学年になると、絵本にあまり興味がなくなっている子もいるのかな？と思っていましたが、実際に読み始めると、まるで別のクラスに来たのかと思うほど静かに顔を上げて聞いてくれていました。

絵本の内容にもしっかりリアクションしてくれて、楽しみながら聞いてくれている様子がとても嬉しかったです。

〈5 年 1 組、5 年 2 組合同〉
朝読がすごく好きなようでみんな楽しみにしていると言ってくれていました。


よみきかせえほん
日本と世界の昔ばなし
"言葉のシャワー"が
お子さんの豊かな感性・
表現を育てます
法政大学文学部心理学科教授
渡辺弥生 監修
成美堂出版


ケニア マサイにつたわるおはなし
ノウサギの家にいるのはだれだ？
さくまゆみこ 再話
斎藤隆夫 絵
ノウサギの家にいるのは
大阪市立大国東小学校
#27791#


宿題魔神
おおつぼ かずみ
あさがおのかんさつ
13
あ


ぼくのジィちゃん
くすのき しげのり 作
吉田尚令 絵
ぼくのジィちゃん
大阪市立大国東小学校


イアン・ホワイブロウ 作
ティファニー・ビーク 絵
木坂 涼 訳
ゆきのともだち

【2016 年 10 月 9 日】
朝の読み聞かせ報告



【絵本のタイトル】
1-1
・へなちょこ
2-1
・宿題魔神
・ぼくのジィちゃん

【クラスの様子】

1-1

「今日の絵本の題名『へなちょこ』って、どういうことか分かる？どんな意味だと思う？」という問いかけから始まりました。
子どもたちからはさまざまな答えが返ってきて、それぞれの考えが頼もしく感じられました。

絵本の主人公は運動が得意ですが、縄跳びが苦手。縄跳びができず、「へなちょこ」と言われたくないために、つい強がって嘘をついてしまいます。

お話を通して、できないことを隠して強がるのではなく、素直な自分をさらけ出して頑張ることの大切さや、友達の気持ちに寄り添い、思いやりを持って接することの大切さを感じられる絵本でした。

子どもたちもお話に共感し、「あいちゃんのように優しく声をかけられるよ」と話してくれたことが、とても嬉しかったです。子どもたちの優しい気持ちに触れ、心温まる時間となりました。

2-1

読み始めたときは少しソワソワしている様子も見られましたが、読み進めるうちに静かに耳を傾け、絵もしっかりと見ながら聞いてくれていました。

2 冊目は運動会にちなんだ絵本を読みました。お話の展開に「すげー！」「やば！」と声が上がるほど、子どもたちは物語に引き込まれ、楽しみながらしっかりと聞き入ってくれていました。

【2016 年 10 月 2 日】
朝の読み聞かせ報告



【絵本のタイトル】

1-1
・宿題魔神
・ぼくのジィちゃん

2-1
・ももたろう

【クラスの様子】

1-1

1 年生はいつもどおり元気いっぱいでしたが、絵本を読み始めると、しっかりと顔を上げて絵を見ながら聞いてくれました。

読み終わったあとも、自分の感想を話してくれる子が何人もいて、一人ひとりがそれぞれの思いを持ってお話を聞いてくれていたのだと感じ、とても嬉しく思いました。

2-1
読み聞かせの前に「桃太郎のお話を知っている？」と尋ねたところ、知っている子が 3～4 人ほどでした。

昔話を知らない子どもたちも多いことが分かったため、今後は日本の昔話も取り入れていきたいと思いました。

読み聞かせ中は、子どもたちがしっかりと耳を傾けて聞いてくれていました。

最後には「桃太郎のように力強く、勇気を持って、しっかり食べて、友達みんなと仲良く過ごしていこうね」と声をかけました。